

# SG3600LG, SG3600LJ

## セットアップ手順説明書

2013年 2月 2版

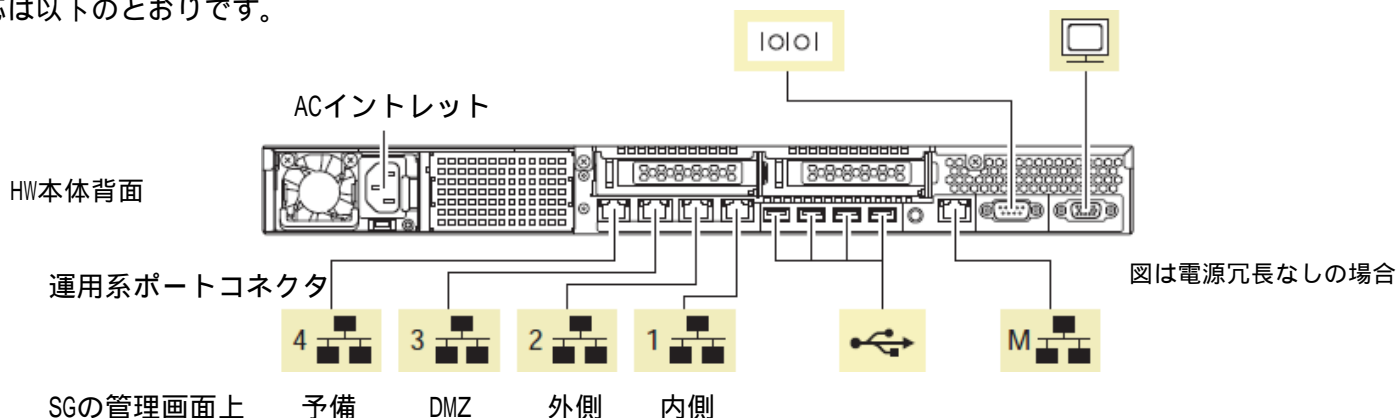
本書は、SGの初期設定手順について記載しています。本製品をお使いになる前に必ずお読みください。  
お使いの際は、以下の手順に従いSGの初期設定を行ってください。

## 1 電源をONにする前に

SGの初期設定はネットワークを介して行います。初期設定を行うためのネットワークインタフェースについて説明します。

### 1.1. SGのネットワークインタフェース

Express5800/R110d-1Mのネットワークインタフェースと、SGの管理画面上のネットワークインタフェースの対応は以下のとおりです。



### 1.2. クライアントPCの準備

初期設定は、別途用意いただくWeb接続可能なWindowsクライアントPC（以下、クライアントPC）からWebブラウザを介して行います。出荷時に設定されているSGのIPアドレスと同じネットワークのIPアドレスをクライアントPCに設定してください（例えば、192.168.250.1/255.255.255.0）。クライアントPCはSGの内側ネットワークインタフェースとLANケーブルで接続してください。

SGの出荷時設定は次のとおりです。

内側インタフェースのIPアドレス	: 192.168.250.251
内側インタフェースのネットワークマスク	: 255.255.255.0

[注意] ハブを介して接続する場合は、SGの上記のアドレスと他機器のIPアドレスが重複しないようご注意ください。

ご使用になるWebブラウザは、Internet Explorer 7 (日本語版・Windows版)を推奨します。Internet Explorerは、[ツール] [インターネットオプション]で以下のように設定してください。

- ・ [セキュリティ] [インターネット]を選択し[レベルのカスタマイズ]を押します
  - [スクリプト] [アクティブ スクリプト] 「有効にする」を選択します
  - [その他] [ページの自動読み込み] 「有効にする」を選択します
- ・ [詳細設定] [セキュリティ] 「暗号化されたページをディスクに保存しない」のチェックを外します
- ・ [プライバシー] [設定]を「中」以下にします

また、Internet Explorer 8の場合は[ツール] [互換表示設定]で2.5(3)または(4)で設定するSGへ接続するIPアドレスを追加してください。

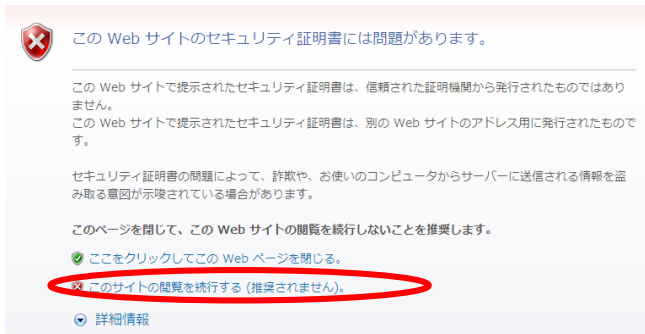
## 2 初期設定の実行

SGを起動し、クライアントPCのWebブラウザからSGへ接続し、ログインを行ってください。

### 2.3. 初期設定画面への接続

クライアントPCのWebブラウザで以下のURLを指定し、初期設定画面に接続してください。

<https://192.168.250.251:18000/>



セキュリティの警告が表示されますが、[このサイトの閲覧を続ける]を選択します。

接続できない場合、クライアントPC側から、ping コマンドなどを使用して通信状態を確認してください。

[ 実行例 ] C:> ping 192.168.250.251

SGと通信できない場合は、設定されているネットワークと接続できるよう、クライアントPCのネットワーク設定やLANケーブルの接続状態を確認してください。

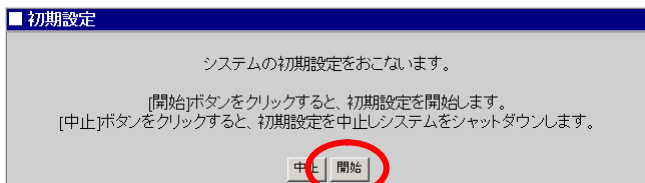
### 2.4. 初期設定画面へのログイン

初期設定画面に接続すると、ユーザ名とパスワードの入力ダイアログが表示されますのでユーザ名、パスワードを入力してログインします。ログインユーザ名は「root」です。パスワードは製品添付の「rootパスワード」を参照ください。

[注意]ユーザ名、パスワードは、大文字小文字を区別します。

### 2.5. 初期設定

#### (1) 初期設定の開始

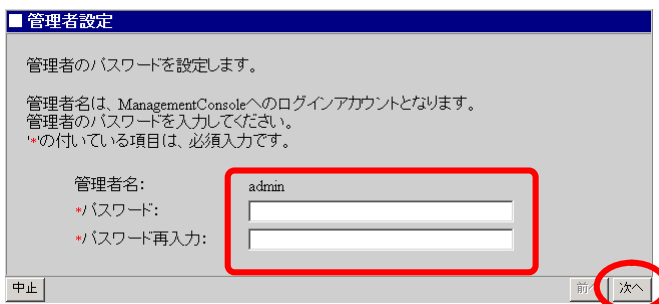


ログインが成功すると左の画面が表示されます。

[ 開始 ] をクリックし、初期設定を実施します。

初期設定を中断したい場合は、各設定画面の [ 中止 ] をクリックします。

#### (2) 管理者設定



管理者のパスワードの設定を行います。

システム管理者のアカウントは“admin”（固定）です。

システム管理者用のパスワードを「パスワード」「パスワード再入力」に入力して[次へ]をクリックします。システム管理者名のパスワードの指定は必須です。

[注意]システム管理者のアカウントは、初期設定完了後、Management Console画面で変更できます。

### (3) ネットワーク設定 (その1)

■ ネットワーク設定(その1)

システムのネットワーク基本情報を設定します。

LAN1(eth0)ネットワーク、デフォルトゲートウェイ、名前解決(DNS)サーバの設定をおこないます。  
\*の付いている項目は、必須入力です。

\*ホスト名(FQDN):  
\*内側IPアドレス:  
\*内側ネットマスク:  
\*デフォルトゲートウェイ:  
プライマリネームサーバ:  
セカンダリネームサーバ:

255.255.255.128  
255.255.255.0  
255.255.128.0  
255.255.0.0  
255.128.0.0  
255.0.0.0

中止 前 次へ

お客様の内部ネットワークに合わせたネットワーク情報の設定を行います。

表 1の設定内容を入力し、[次へ(N)] をクリックします。

[注意]項目名の先頭に‘ \* ’があるものは必須入力です。

表 1 ネットワーク設定 (その1) 設定項目

項目名	設定内容
* ホスト名(FQDN)	FQDNを設定します
* 内側IPアドレス	内部ネットワークのIPアドレスを設定します
* 内側ネットマスク	ネットワークマスクを設定します
* デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを設定します
プライマリネームサーバ	プライマリネームサーバを設定します
セカンダリネームサーバ	セカンダリネームサーバを設定します

### (4) ネットワーク設定 (その2)

■ ネットワーク設定(その2)

システムのネットワーク基本情報を設定します。

LAN2(eth1)ネットワーク、管理の設定をおこないます。  
\*の付いている項目は、必須入力です。

\*外側IPアドレス:  
\*外側ネットマスク:  
\*管理者メールアドレス:  
\*操作可能ホスト:

255.255.255.128  
255.255.255.0  
255.255.128.0  
255.255.0.0  
255.128.0.0  
255.0.0.0

中止 前 次へ

表 2の設定内容を入力し、「操作可能ホスト」は、運用上の設定です。

設定内容を入力し、[次へ] をクリックします。

[注意]先頭に‘ \* ’ があるものは必須入力です。

表 2 ネットワーク設定 (その2) 設定項目

項目名	設定内容
* 外側IPアドレス	外部ネットワークのIPアドレスを設定します
* 外側ネットマスク	ネットワークマスクを設定します
* 管理者メールアドレス	管理者メールアドレスを設定します
* 操作可能ホスト	運用時にManagement Consoleに接続するクライアントPCのIPアドレスを設定します。 初期設定完了後、Management Console画面の[Management Console]より追加することも可能です。

## (5) 初期設定内容確認

■ 管理者設定	
管理者名:	admin
パスワード:	*
■ ネットワーク設定(その1)	
ホスト名(FQDN):	SG3600LG.sg.com
内側IPアドレス:	192.168.1.126
内側ネットマスク:	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ:	192.168.1.1
プライマリネームサーバ:	未設定
セカンダリネームサーバ:	未設定
■ ネットワーク設定(その2)	
外側IPアドレス:	202.217.5.126
外側ネットマスク:	255.255.255.0
管理者メールアドレス:	root@localhost
操作可能ホスト:	192.168.1.3

入力した設定内容を確認してください。  
設定内容に間違いがなければ、[次へ] をクリックしてください。  
間違いがある場合は、[前へ] をクリックして変更対象画面に戻り修正してください。

## (6) システム再起動

設定を有効にしてシステムを運用可能な状態にするため、システムを再起動します。  
[システムを再起動する] をクリックしてください。  
[システムを停止する] をクリックした場合、システムは停止状態となります。

以上で、初期設定は終了です。

## 3 PowerChute BusinessEdition(PCBE)

PCBEをSGにインストールしてご使用になる場合は、PCBEに付属のドキュメントに従って、PCBEエージェントおよびwebpcbe(\*.rpm)をインストールしてください。

PCBEのマネージャからPCBEエージェントにアクセス可能とするには、SG側でアクセス許可の設定が必要になります。ユーザズガイドの4章トラブルシューティング「PowerChute BusinessEditionについて」を参照し、アクセス許可の設定を行ってください。

PCBEはSGに含まれません。ご使用になる場合は、別途購入をお願いいたします。

## 4 総合行政ネットワーク (LGWAN) への接続

SGを総合行政ネットワーク (LGWAN) に接続してお使いの場合、クライアントPCからSGのManagement Consoleに接続し、サービス画面から以下の変更を行ってください。

- (1) 「稼働監視機能」の「(再度)起動」の「起動」をクリックしてください。
- (2) 「OS起動時の状態」を「起動」に変更して、「設定」をクリックしてください。

## 5 その他の設定について

ファイアウォール機能などの設定については、SGのユーザズガイドおよびオンラインヘルプをご参照ください。SGのユーザズガイドは、SGのバックアップDVD-ROMの中に格納されており、次のHTMLファイルから表示させることができます。

<バックアップDVD-ROM>:/manual.html

### 商標について

Windows、Internet Explorerは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
その他、記載の会社名および商標名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2013  
NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。